

★静岡県の教育
 ○「有徳の人」の育成
 ～誰一人取り残さない教育の実現～
 ○「文・武・芸」三道の鼎立
 を目指す教育
 ・「知性」「感性」を磨く
 ・「技芸を磨く実学」
 ・魅力ある学校づくり

令和6年度 松崎町立松崎小学校 グランドデザイン

★松崎町の教育
 「だれもが夢を描き、
 チャレンジできるまち」
 家庭と学校と地域が連携し、
 生きる力が身につく、郷土に
 根ざした子どもたちが育つと
 ともに、児童生徒だれ一人取
 り残すことなく学力を伸ばす

【学校教育目標】

やさしく かしく たくましい 松崎っ子

【重点目標】

相手を思いやろう！ 考え行動しよう 最後までやりぬこう

『心を育てよう』

- < 恕の心 > 他を受けとめ、認め、許し、その気持ちを思いやる
- < 至誠 > 真心をもって、誠実に行動する
- < 不撓不屈 > 強い意志をもち、困難にくじけない

学校経営目標・指標

- ◎子どもの命を守る学校経営（生活安全・交通安全・災害安全）→「自分の身を守るために考えて行動している」100%
- ◎学ぶ意欲を引き出し、表現力を育む授業づくり→「自分の考えを友達や先生に分かりやすく伝えている」85%
- ◎主体的に行動し、よりよく関わる力を育む環境づくり →「自分から挑戦し何度も取り組んでいる」90%
→「思いやりの気持ちをもって、友達と接している」95%
- ◎子ども一人一人の可能性を引き出す学校体制づくり→「学校が楽しい」95%

教育目標具現化への方策

学びプロジェクト

挑戦プロジェクト

- 主体的に学ぶ姿勢を育てる。(楽しい授業)
 - ・ 学びの習慣づくり
 - ・ 課題や見通しをもった問題解決学習の推進
- 確かな学力を育てる。
 - ・ 基礎学力の定着（漢字・計算テスト）
 - ・ 学び方の習得・工夫と情報収集方法の選択
 - ・ 家庭学習の習慣化
 - ・ 読書活動の推進（読書カード・読み聞かせ）
- 人と関わり合いながら学ぶ姿勢を育てる。
 - ・ 安心して発言できる学級づくり（受容的風土）
 - ・ 豊かな表現力の育成（場の設定・声の出し方・伝え方の工夫・理由や根拠の提示）
 - ・ 聴く力の育成（相手を意識した聴き方の指導）

- 自分で考え行動する力や人と関わる力を育てる。
 - ・ 活動への意欲を喚起する仕掛け（新しさ・楽しさ）
 - ・ 縦割り遊びの工夫（各学年輪番制による運営）
 - ・ 学年団活動の企画（協力と思いやり）・言葉づかい
 - ・ 委員会活動の充実（場と時間の確保・子ども発による企画・集会での発表・日常的な発信）
- 目標を持って最後までやり抜く力を育てる。
 - ・ 目標を振り返り、ステップアップする場の設定（自己評価や相互評価の位置付け・話し合いの場）
 - ・ 個や集団の高まりを実感できる体育的活動の推進
- 健康で安全に生活をする力を育てる。
 - ・ 月ごとの生活目標の徹底（生活安全への意識高揚）
 - ・ 子ども主体による目標設定・実践・振り返り
 - ・ 通学時や災害時の安全な行動 ・感染症の予防

「仕掛ける」「待つ・見守る」「認める」

★ICT 機器の有効活用★

★環境を整える★

日本社会に根差したウェルビーイングの向上「自己肯定感」「自己実現」「利他性」「協働性」「社会貢献意識」等

21 世紀松崎町三つの実践運動（大人も子どもも）
 「明るくあいさつ」「はっきり返事」「しっかり後しまつ」

コンパッションタウン松崎 ～気づきと思いやりと対話～

松崎町の幼・小・中職員のクレド（信条）

- ・ 私たちは、子どもの思いを誠実に受けとめ、努力し伸びようとする子どもたちを育みます。
- ・ 私たちは、信頼され応援していただける園・学校づくりを目指します。
- ・ 私たち教職員は、お互いのよさを発揮し、協働して、松崎の教育を高めていきます。

学校評価システム・教職員評価制度・働き方改革に則した労働環境

学校評価（児童・保護者・教職員アンケート）→内部評価→学校関係者評価委員会→情報公開
 教職員評価（自己目標・手だて・進捗状況確認・面談・勤務実態調査など） 共同学校事務室との連携

PLAN

DO

CHECK

ACTION